

(事業内容について)

問1 次に大阪ストーリープロジェクト事業について伺います。

インバウンドが好調に推移するなか、特に2度3度と日本を訪れるリピーターは、定番の観光地以外の日本を感じられるスポットを求めるようになってきています。先程の大阪ミュージアムの質問でも申し上げたように、こうしたニーズに応え得る地域魅力や観光コンテンツが大阪には多くあると思います。

大阪の多彩な魅力をうまくアピールすることで、府内各地に観光客を呼び込むまたとないチャンスにつながるのではないのでしょうか。

来年度の当初予算で提案されている大阪ストーリープロジェクト事業については、こうした趣旨に沿った事業だと思いますが、具体的な事業の内容についてお聞かせ下さい。

A1 (企画・観光課長)

- 大阪ストーリープロジェクト事業は、府内に点在する観光コンテンツに対し、歴史や文化、地域性などによるストーリーを付与し再編集するとともに、個々のコンテンツについては、補助金を活用し、旅行者ニーズを踏まえた魅力の磨き上げと、受入環境整備を集中的に行うものである。
- 具体的な内容としては、まず、外部有識者の意見を聞きながら、旅行者のニーズに応じた複数のコンテンツの結びつけによる、ストーリー性のある観光ルートの創出を行うこととしている。
- また、ストーリーに位置づけられたコンテンツの磨き上げや、旅行者を呼び込むための受入環境整備に対する補助制度として、1ストーリーあたり2,000万円程度を補助上限額とし、29年度は2～4ストーリー程度に対し補助を行うこととして予算計上しているものである。

問2 今のご答弁では、外部有識者の意見を聞きストーリーを創出するとのことですが、本事業において府はどういった役割を担い、どのような体制でこの事業を推進するのか。お聞かせください。

A2 (企画・観光課長)

- 本事業の実施にあたっては、庁内関係部局の参画のもとワーキンググループを立ち上げ、情報共有を行いながら、広域的な観点に立って、府が主体的にストーリーづくりに取組むこととしている。

- ストーリーの検討にあたっては、集客性を重視しつつ、より効果的・効率的な事業実施につながるよう、インバウンド観光に関し知見を有する者や、観光振興によるまちづくりや地域活性化の実践者などからアドバイスをいただく予定。
- また、地域の魅力あるコンテンツを熟知している市町村が参画する場を設け、積極的な市町村の意向を踏まえながら、連携して取組みを進めていく。

問3 今、ストーリーに沿った観光コンテンツの磨き上げや、旅行者を呼び込むための受入環境整備に対して補助することですが、補助対象者は誰で、どのような事業が補助対象となるのか。制度の概要について、お聞かせ下さい。

#### A3 (企画・観光課長)

- 本補助制度については、補助対象者は市町村をはじめ、まちづくり協議会や観光協会といった地域団体とし、補助率は2分の1としている。
- 補助対象事業は、大別して「魅力づくり事業」と「受入環境整備」の2つのメニューを考えており、「魅力づくり事業」については、旅行者ニーズの高い体験型観光プログラムを実施するための施設改修整備や、いわゆるAR・VR技術を活用した魅力発信などを考えている。
- また、「受入環境整備」については、例えば観光タクシーの乗場整備や、多言語による解説板の設置などへの補助を想定している。
- 本補助事業を活用することにより、インバウンドをはじめとする旅行者のニーズに応えるコンテンツの磨き上げを行い、府内各地への誘客を進めてまいりたい。

(要望)

地域の魅力を磨き上げ、府内各地への誘客を進めるために本補助金が活用できるとのことですが、予算を見ると

1ストーリーについて2000万の上限で市町村や地域団体等にとって、2分の1、市町村の負担は1000万となると負担は大きいのではないのでしょうか。

本事業の財源が宿泊税であるということですが、市町村がこの事業に手を挙げやすくするためには、府の補助率を高めるなど、市町村等の負担が軽減されるよう今後検討されるべきだと要望しておきます。

また、こうした取組みは、今後も宿泊税を活用しながら、2020年まで進めるということですが、観光集客の拡大を考えると、現在誘致を進めている2025年の万国博覧会までは進めるべきだと考えます。

さらに、今上がっていますストーリープロジェクト事業は大阪市を含め、ほとんどが中核市以上が多く、歴史や自然がある市町村が含まれていなく、もっと府内一円の素晴らしい地域資源を掘り起こして頂く事を要望します。

重ねて、2025年のそれまでの間に、府内市町村が持つ地域の魅力を幅広く磨き上げ、より沢山のストーリーを生み出して、観光客に発信できるよう、継続的に取り組んでいってもらうことを強く要望しておきますので宜しくお願い致します。